

柴橋地区ワークショップ

課題	参加者の意見	役割
【農業】 耕作放棄地について 農業従事者の高齢化や農業離れに伴い休耕地が増加している。	・点在する農地を集約し、行政やJA及び農業経営者が一体となって対応策を考える。	協働
農家減少について 天候の影響を受け易く、売上げが不安定である等の理由により、農業に対する魅力が感じられない。	・新規就農者、若手就農者の育成及び助成制度の助成期間を現在の5年から延長する。 ・新規就農の支援制度に民間の意見を取り入れる。 ・儲かる農業の確立。 ・農業法人化を図るために組織作りをする。	行政 協働 協働 協働
【観光・商業・文化】 景観アップについて 街に華やかさが必要である。	・現在金谷地区で行っているプランター設置の取り組みを柴橋地区全体で考える。	地域
文化継承について 歴史的な文化継承が薄れている。	・金谷の屋号等、歴史的な文化を後世に残せるよう取り組んでいく。	地域
【交通】 平塩橋について 通勤通学の主要な幹線でありながら道幅が極端に狭く、大変危険な状況である。	・早期完成に向けて引き続き行政に要望。 ・地区内で組織化し、企業も巻き込み、署名等で啓蒙を図り行政に働きかける。	地域 地域
幹線道の信号機設置について (金谷バイパス金谷木の沢間十字路、国道458号平塩旧鈴木酒店十字路) 通学路であるが、交通量もあり高速で車が通るが信号がなく大変危険である。	・設置に向けて引き続き行政に要望。	地域
交通機関について 公共の交通機関が非常に少なく、高齢者の交通機関の確保が必要である。	・NPOを活用し、福祉有償運送を導入する。 ・デマンドタクシーの運行要件を緩和する等、利用場所や時間を拡大し利便性を図る。 ・バスの利用助成の実施。 ・企業を巻き込んだ循環バスを運行する。 ・高齢者の運転免許返上に対して別の交通手段を推奨するサービス、助成を行う。	協働 行政 行政 協働 行政
【生活】 飛地解消について 飛地の存在により住民生活に支障をきたしている。	・寒河江市と大江町の住民が一緒に任意組織を作り、継続的に話し合いをしていく。 ・寒河江市と大江町で話し合いの機会を多く作り、問題解決に努める。	協働 行政
中郷1町会の学区について 中郷1町会の小学生が大江町の学校に通っているため、地域との繋がりが薄くなってしまう。	・環境の改善に向けて寒河江市と大江町で話し合いを進める。 ・地区内で意識調査を実施する。	行政 協働
【人口減少】 人口減少について	・独身者への合コン、街コンの実施。(独身者が多数いる団体へ重点的に働きかける。) ・仲人等の世話を配置するといった市独自の対策の活用。 ・強力なコーディネーター、仕掛け人を配置する。 ・子を持つ親が住みたいと思える環境を整備していく。 ・全国の成功例を研究し施策に活かす。	協働 行政 行政 協働 行政
【福祉】 公民館の活用について 高齢者の方が集まり話せる場所が必要である。	・談話室、サロン等の場所として地区公民館と分館を開放する。	協働
高齢者が安心できる生活について 1人暮らしの高齢者も地域の一員として生活できる環境が必要である。	・地域コミュニティーを強化する。 ・ボタンを押すとすぐに連絡が取れるシステムを作る。 ・活動頻度を増やす等見守りネットワークを強化する。	地域 協働 協働
除雪について 除雪困難な世帯は地域住人の善意に頼り対応しているが、冬季の生活が不安である。	・冬期間も安心して暮らせるよう、一人暮らしの老人世帯等の除雪困難者への支援体制を作る。	協働

課題	参加者の意見	役割
【子育て】 子育てのアシストについて 以前に比べて親同士の交流の場が少ないため、情報交換できる場が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する施設や組織について母子手帳に記載する等、常に情報を提供できる体制を作る。 ・「ゆめはーと」のように若いお母さんたちが集まれる所を作り、気軽に相談できる場所を設ける。 ・地区公民館の体育館改築に合わせて、学童、公民館と連携できるような施設、体制を作る。 	行政 行政 協働
広場の確保について 町中には広場があるのに対し、地区には遊べる広場がほとんどないためそれを作る。	・地区からの情報をもとに行政が中心となって子供が安心して遊べる広場を地区単位で確保する。	協働
【地区公民館】 地区公民館の体育館改築について 老朽化著しく、耐震化されていない不安がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・早期改築を要望していく。(球技種目も十分にできるような体育館) ・子供から若者、高齢者まで幅広く利用できる施設になるよう、住民の意思を取り入れる。 	行政 協働
【環境】 悪臭問題について 住宅地周辺に畜産施設がある。	・設備投資をして環境改善に努め、行政でそれを支援する。	協働
【防災】 災害時避難所と危険区域の課題について 有事の際の意識を日頃から高め、危険区域の把握、排除が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織を強化する。 ・具体的な災害発生を予想した対応の提示。 ・住民同士の見守り担当を確保・把握する。 ・危険区域・危険箇所の工事促進。 	協働 行政 協働 行政